

思わず振り返る！目立つのぼり
 nobori-print.just-shop.jp
 激安販売／のぼり屋さんドットコムへ1旗780円～

新聞購読 お申し込み +500円で、デジタルも
 デジタル版 今だけ **500円** (税別)
 読者セット デジタル毎日



写真 動画 有料会員向け

毎日新聞社 総合案内 宅配申込 会員メニュー ログイン

トップ 社会 政治 経済 国際 サイェンス スポーツ オピニオン カルチャー ライフ 教育 地域 English 紙面ビューアー

総合 連載小説 連載漫画 芸能 将棋 囲碁 クラシックナビ MORE

[PR] 審査が悩み？簡単お借入れ診断、カードローン比較

今週の本棚

他の連載記事はこちら

持田叙子・評 『評伝 ウィリアム・モリス』 =蛭川久康・著

毎日新聞 2016年10月16日 東京朝刊

カルチャー 本・書評 紙面掲載記事

[PR]

◆持田叙子 (のぶこ) ・評

(平凡社・6264円)

万人の生活に密着する美

ウィリアム・モリス。

英国のヴィクトリア朝を自由奔放に駆けぬけた芸術家、作家、社会主義

者。一八三四年に生まれ、一八九六年に死んだ。

身近な自然への愛あふれるモリス・デザインのファンは多い。庭のくだものと小鳥、木々の枝、草花の無限の「反復文様」はさながら生命の曼陀羅(まんだら)だ。

日本では一九一二年、陶芸家の富本憲吉が初めてモリスの設計した家を紹介した。文学者の永井荷風もモリスの美しい家に惚(ほ)れこんだ。堺利彦は、社会は大きな家庭であるべきと説くモリスの社会主義に心酔した。もちろん柳宗悦(やなぎむねよし)らによる民芸運動の発信源はモリス。

つまり日本近代文化はモリスを深く愛した。本書はモリスの本格評伝。万人の生活に密着する美を求める彼の戦いを、多面的に追う。

モリスの苦闘とは著者によればー押しよせる商業主義、人を歯車とみなす機械主義との戦い。夫婦生活の亀裂との戦い。

まずモリスの生まれた家、好んだ家、設計した家が多彩な絵や地図で紹介される。

人間の原点の記憶は、幼いころ育った場所<家>だという。モリスは特にその思いのつよい人。森と川に守られた生家「楡(にれ)

移住・転職UJIターン
香川 暮らし&仕事 発見 フェア
 会場プレゼントも!
11月23日 11:00-16:00
 東京スカイツリータウン®
 【東京ソラマチ®スペース634】
 参加無料 予約不要 主催 香川県

毎日新聞のアカウント RSS

新聞宅配申し込み デジタル申し込み

デジタル毎日 秋のワンコインキャンペーン
今だけ、お試し500円 (税別)

ピックアップ

- PR 11/3毎日新聞 終活セミナー(無料) 親子それぞれの立場で学ぶ正しい終活知識
- PR 沈没船遺跡から歴史を探る 水中考古学で海のインディー・ジョーンズに

話題の記事

- J1 厚い選手層、チームカに昇華 浦和ス テージV
- USJ 10月来場者最多 175万人、ハロ ウィーン人気
- 下流化ニッポンの処方箋 ケーキ店19歳パイ ト女子が請求された 制服代5万円
- 猫プームの光と陰 都内殺処分203匹を

アクセスランキング

1時間 1日 1週間 SNS 動画

毎時01分更新

日本シリーズ

の館」は、彼の魂の拠点。自然と共存する「慎（つつ）ましやかな心なごむわが家」で平和に暮らすことこそ、人間の権利だと実感した。「美しい家」をつくり、社会を変えようと決意した。

建築家をめざす。親友の画家バーン・ジョーンズはじめ若い芸術家と協力し、皆のための理想郷「赤い家」をつくる。すると家の中も気になる。カーテン、窓、壁紙、敷物……。家は「生活の芸術」だ。室内のモノは人生に喜びをもたらす大切な「小芸術」だ。

かくてモリスは、王宮や美術館を飾る「大芸術」とは異なる「生活の小芸術」を見いだす。小芸術を支えるのは職人、つまり労働者。労働者を尊敬する社会主義にも目ざめる。

彼は果敢な実行の人。自前の商会・工房を次々にひらき、手仕事の心こもる家具や書物を生産した。自身も職人として働いた。娘のメイは父の仕事ぶりをこう回想する。

「父は例外的に忍耐力の強い人でした。（中略）父のがっしりした大きな手が、針の先程の五つの点で小さな花を成り立たせながら、半インチほどの四角形の金紙を埋めていく作業を眺めたことがあります」

本書は全体を通し、モリスの著作や手紙、社会主義者としての講演・演説からよくその肉声を響かせる。ありがたい。特に街頭で演説するモリスの熱い姿には驚く。一年に何十回もモリスは町に立って社会の改良を説き、逮捕もされた。

著者の蛭川氏は英国の女流文学に造詣が深い。モリスをめぐる女性群像へのまなざしも特別こまやかだ。本書のハイライトである。

モリスの妻は馬の世話係の娘。神秘的な美貌で芸術家の女神となった。モリスの親友の画家ロセッティは、彼女の秘（ひそ）かな愛人。彼女を描きつづけた。友愛を重んずるモリスは苦悩した。

一方モリスには生涯の女友だちがいた。親友バーン・ジョーンズの妻のジョージアーナ。優しく明るい知性でモリスを支えた。死を予感したモリスは、「懐かしい貴女の顔を一目見せてください」と彼女に願った。

芸術の母胎の複雑で妖しい人間関係。魅惑的だ。謎めいた妻のジェイン、あたたかいジョージアーナ、父の顕彰に尽くした次女のメイ。彼女たちの手紙や回想記もぜひ読んでみたくなる。

デジタル毎日 通常 3,200円(税別) **今だけ、お試し500円** (税別) 医療プレミア オンライン限定記事読み放題

今週の本棚

前の記事

昨日読んだ文庫 = 高倉美恵

次の記事

本村凌二・評 『サピエンス全史 上・下』 = ユヴァル・ノア・ハラリ著

日本ハム優勝... 10年ぶり3回目

横浜・小1死亡事故

運転の87歳逮捕...前日から車で走行

横浜・小学生列に車

「横転車の下敷き、血だらけに...」

ハロウィーン

仮装した若者らでにぎわう 東京・渋谷

衝突

路線バスとワゴン車、1人重傷17人軽傷 横浜

2,000円引き (iRobot) 自動掃除機 ルンバ

編集部のオススメ記事

はやぶさ2 ISS大西さんから激励メッセージ

「ぜひ日本の国民の皆さんに勇気と夢、確かな成果を持ち帰ってき...」

校閲発 校閲記者がもっとも避けた「訂正記事」

アメリカでも赤面ものの訂正記事は少なくないようです。

ウマ女十番勝負 天皇賞・秋

光速で逃げる、エイシンヒカリ

マークについて

今週のおすすめ

沈没船遺跡から人間の歴史を探る

発見することが魅力に、水中考古学で海のインディー・ジョーンズに

終活・シニアライフ特集

介護・住まい、葬儀、相続、認知症など完全網羅してわかり易く解説!

こんな公園あったらいいな

第1回こんな公園あったらいいなコンクール受賞作品決定

人気推理作家が語る